



里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

第23号

平成19年9月26日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



9月14日(金)、川前小学校の4年生が蒲沢川
溪流歩きに挑戦しました。水道タンクの脇から山
に入り見晴台に到着、そこで滑り止めに長靴に縄を巻き
つけ尾根伝いに沢をめざしました。最後の沢に下る所は
急斜面になっていて子供たちもロープにつかまりなが
ら必死、全員無事に川に下りた時には歓声があがりました。そこから蒲沢川をくだって赤坂集会所まで戻ってきました。台風以来の雨で水かさが増し魚の姿はあまり見られませんが、木の化石(珪化木)を見つけたり

川の中を歩くのが子供たちには珍しかったようです。

21日(金)、今度は、3年生が赤坂集会所から沢に
おり、小さな吊り橋を渡って銅谷原口に入るコースを
歩きました。季節外れの30度を越える暑さでへばって
しまったお子さんもいましたが、それでも何とか無事に
戻ってきました。あずま屋まで歩いていったグループと、
途中引き返したグループに分かれてしまいましたが、
帰りは、行きに渡った吊り橋の下で水遊びをしました。
子供たちはこれが一番楽しかったかもしれません。

